

全国消費実態調査 調査票新旧対照表

【甲調査 家計簿 A・B】

I 口座自動振替による支払

平成 26 年調査 (案)			平成 21 年調査
支払内訳 (種類 品名等)	カード・払い 掛 買 い 月 賦	今月の支払額 (円)	追加
保育所の保育料 (誰 の) (月分)			
幼稚園の保育料 (誰 の) (月分)			
(変更案) ・「口座自動振替による支払」で表示している種類・品目に「保育所の保育料」及び「幼稚園の保育料」を追加 (変更理由) ・保育所・幼稚園児童が相当数存在しており、これらの世帯の家計簿への記入漏れを防ぐため。 ➤ 保育所の児童数 … 平成 22 年度：208 万人，平成 23 年度：212 万人，平成 24 年度：218 万人 ➤ 幼稚園の児童数 … 平成 22 年度：161 万人，平成 23 年度：160 万人，平成 24 年度：160 万人 (出典：保育所関連状況取りまとめ (厚生労働省)， 学校基本調査 (文部科学省))			

Ⅱ 現物（現物支給，もらい物・もてなし，自家産，自分の店の商品）

平成 26 年調査（案）								平成 21 年調査					
日付	品 名	現 物 1 2 3 4 5 6 現 も 自 自 自 自 物 ら 家 家 分 分 支 い 産 産 の の 給 物 ・ 産 店 店 物 物 も 家 店 店 支 物 ・ 家 の 商 給 し も 計 贈 品 品 給 し な 用 用 計 計 給 し な 用 用 用 用 金 額 [市価見積額] (円)						日付	品名及び用途	現 物 1 2 3 4 現 も 自 自 物 ら 自 分 支 い の 給 物 店 商 物 産 品 金 額 [市価見積額] (円)			
		右の該当する番号を○で囲んでください →								右の該当する番号を○で囲んでください →			
		日								日			
日		1	2	3	4	5	6						

(変更案)

①「もらい物」を「もらい物・もてなし」に変更

②「自家産」，「自分の店の商品」を家計用，贈答用にそれぞれ分割

(変更理由)

①記入漏れを防ぎ，もてなしを受けた分も的確に把握するため。
 なお，平成 21 年調査では，記入のしかたにおいて「もてなし」の分も記入するよう明示していた。

②記入漏れを防ぎ，用途（自家消費，交際費の区別）を精緻に把握するため。
 なお，平成 21 年調査では，家計用か贈答用かを具体的に記入する方式〔例：りんご（友人へ）〕としていた。

【甲調査 耐久財等調査票】

I 家具・電気製品等

平成 26 年調査（案）

I 家具・電気製品等

品目ごとに所有総数及び取得時期別所有数を記入してください。

品 名	所有 総数	取得時期別 所 有 数	品 名	所有 総数	取得時期別 所 有 数
		過去1年以内			過去1年以内
		過去1年以上 5年以内			過去1年以上 5年以内
		過去5年以上 10年以内			過去5年以上 10年以内
		過去10年以上			過去10年以上
(1) ルームエアコン			(16) 洗濯機		
(2) 空気清浄機			(17) 電気掃除機		
(3) LED照明器具（電球・蛍光灯を除く）			(18) パソコン（デスクトップ型）		
(4) テレビ			(19) パソコン（ノート型（モバイル・ネットブックを含む））		
(5) ビデオレコーダー（DVD・ブルーレイを含む）			(20) タブレット端末		
(6) ホームシアター（アンプ、レシーバー、スピーカーのセット）			(21) スマートフォン		
(7) ピアノ・電子ピアノ			(22) 携帯電話（PHSを含む、ケータイを除く）		
(8) サイドボード・リビングボード			(23) ビデオカメラ		
(9) 食器戸棚（作り付けを除く）			(24) カメラ		
(10) 食堂セット（食卓と椅子のセット）			(25) 書斎・学習用机（ライティングを含む）		
(11) 冷蔵庫			(26) たんす（作り付けを除く）		
(12) 電子レンジ（電子オーブンレンジを含む）			(27) ベッド・ソファベッド（作り付けを除く）		
(13) 自動炊飯器（圧力釜・IH型）			(28) 鏡台（ドレッサー）		
(14) ホームベーカリー			(29) カーナビゲーションシステム		
(15) 食器洗い機			(30) 電動アシスト自転車		

平成 21 年調査

I 家具・電気製品等

品目ごとに所有総数及び取得時期別所有数を記入してください。

品 名	所有 総数	取得時期別 所 有 数			品 名	所有 総数	取得時期別 所 有 数			品 名	所有 総数	取得時期別 所 有 数		
		過去1年以内	過去1年以上 5年以内	過去5年以上 10年以内			過去1年以内	過去1年以上 5年以内	過去5年以上 10年以内			過去1年以内	過去1年以上 5年以内	過去5年以上 10年以内
(1) 和だんす（作り付けを除く）					(8) 冷蔵庫（300ℓ未満）					(15) ビデオカメラ（フィルムを含む）				
(2) 洋だんす（作り付けを除く）					(9) 冷蔵庫（300ℓ以上）					(16) カメラ（デジタルカメラを含む）				
(3) 茶だんす・食器戸棚					(10) 洗濯機（洗濯機・乾燥機 ドラム式）					(17) 壁紙（クロス・タイルを含む）				
(4) システムキッチン					(11) 洗濯機（その他）					(18) カラーテレビ（ワイド幅）				
(5) 食器洗い乾燥機（食器洗い機）					(12) IHクッキングヒーター					(19) ビデオレコーダー（VHS・LD VHSレコーダー）				
(6) 洗面化粧台					(13) ルームエアコン					(20) パソコン				
(7) 温水洗浄便座					(14) ピアノ					(21) 1台・20のち 地上デジタルテレビ放送対応のものを含む				
※地上デジタルテレビ放送対応の外付けのデジタルチューナーやケーブルテレビ用機器と接続しているものも含みます。ワンセグのみ対応の機器は除きます。														
品目ごとに所有総数を記入してください。														
品 名	所有 総数				品 名	所有 総数				品 名	所有 総数			
(21) 整理だんす（作り付けを除く）					(28) じゅうたん（購入価額5万円以上）					(35) 電動ミシン				
(22) 鏡 台（ドレッサー）					(29) 電気マッサージチェア					(36) 太陽熱温水器				
(23) エット家具（購入価額20万円以上）					(30) 電気掃除機					(37) 書斎・学習机（ライティングを含む）				
(24) 廊下セット（3点セット以上）					(31) 自動炊飯器（圧力釜・IH型）					(38) ステレオセット又はCD・MDワイドセット				
(25) サイドボード・リビングボード					(32) 電子レンジ（電子オーブンレンジを含む）					(39) ファクシミリ（コピー付を含む）				
(26) 食堂セット（食卓と椅子のセット）					(33) 食器洗い機					(40) ゴルフ用具一式（クラブセットを含む）				
(27) ベッド・ソファ・ベッド（作り付けを除く）					(34) 空気清浄機					(41) 携帯電話（PHSを含む）				

(変更案)

①追加品目

LED照明器具，ホームシアター，ホームベーカリー，スマートフォン，カーナビゲーションシステム，電動アシスト自転車

②廃止品目

給湯器，ユニット家具，応接セット，じゅうたん，電動マッサージチェア，電動ミシン，
ステレオセット又はCD・MDラジオカセット，ファクシミリ，ゴルフ用具一式

③変更品目

ピアノ → ピアノ・電子ピアノ

パソコン → デスクトップ型，ノート型，タブレット端末

④整理統合品目

和だんす，洋服だんす，整理だんす → たんす

冷蔵庫（300ℓ未満），冷蔵庫（300ℓ以上） → 冷蔵庫

洗濯機（乾燥機一体型 ドラム式等），洗濯機（その他） → 洗濯機

薄型テレビ，カラーテレビ（ブラウン管） → テレビ

⑤世帯票で調査する品目

システムキッチン，洗髪洗面化粧台，温水洗浄便座，IHクッキングヒーター，太陽熱温水器

⑥全品目で「取得時期別所有数」を調査する方式に変更

(変更理由)

①世帯への普及が進んでおり，今後も普及率が高くなることが想定されるため。

②世帯への普及率が比較的低く，現在の消費行動を把握する上では調査する必要性が低いため。

➤ 調査票上は掲載しないが，10万円を超えられる場合には「Ⅲ その他の耐久消費財」で調査

③世帯への普及状況を勘案し，より詳細に状況を把握できるようにするため。

④記入者負担軽減及び現在の消費行動を把握する上で詳細に調査する必要性が低いため。

⑤初めから住居に備えられていることが多い品目について，耐久財等調査票で所有していると回答する世帯が少ないと想定されるため。

⑥経過年数に伴う減価償却分を精緻に計算し，純資産の結果精度を向上させるため。

Ⅱ 自動車、自動二輪車及び原動機付自転車

平成 26 年調査 (案)										平成 21 年調査												
Ⅱ 自動車、自動二輪車及び原動機付自転車 所有している自動車、自動二輪車及び原動機付自転車について、国産・輸入の別、取得時期、初度登録年、種類を記入してください。 ○ 外国で生産された日本メーカーの車（逆輸入車）は、国産車としてください。										Ⅱ 自動車、自動二輪車及び原動機付自転車 所有している自動車、自動二輪車及び原動機付自転車について、国産・輸入の別、取得時期、初度登録年、動力・排気量を記入してください。												
国産・輸入の別		取得時期		初度登録年(年式)		種 類				国産・輸入の別		取得時期		初度登録年(年式)		動 力 ・ 排 気 量						
						ハイブリッド・電気自動車		ガソリン・ディーゼル車								ガソリン車・ディーゼル車						
自 動 車	国産車	平成	西暦	平成	西暦	0	0	0	0	0	0	昭和63年以前	昭和63年以前	昭和63年以前	昭和63年以前	660cc 以下	661～ 1000cc	1001～ 1500cc	1501～ 2000cc	2001～ 3000cc	3001cc 以上	ハイブリッド車・ 電気自動車
	輸入車		年		年							平成	年	平成	年							
	国産車	平成	西暦	平成	西暦	0	0	0	0	0	0	昭和63年以前	昭和63年以前	昭和63年以前	昭和63年以前	660cc 以下	661～ 1000cc	1001～ 1500cc	1501～ 2000cc	2001～ 3000cc	3001cc 以上	ハイブリッド車・ 電気自動車
	輸入車		年		年							平成	年	平成	年							
自 原 動 機 付 自 動 車	国産車	平成	西暦	平成	西暦	0	0	0	0	0	0	昭和63年以前	昭和63年以前	昭和63年以前	昭和63年以前	660cc 以下	661～ 1000cc	1001～ 1500cc	1501～ 2000cc	2001～ 3000cc	3001cc 以上	ハイブリッド車・ 電気自動車
	輸入車		年		年							平成	年	平成	年							
	国産車	平成	西暦	平成	西暦	0	0	0	0	0	0	昭和63年以前	昭和63年以前	昭和63年以前	昭和63年以前	660cc 以下	661～ 1000cc	1001～ 1500cc	1501～ 2000cc	2001～ 3000cc	3001cc 以上	ハイブリッド車・ 電気自動車
	輸入車		年		年							平成	年	平成	年							
						原動機付自転車		普通自動車								50cc 以下		51～ 125cc	126～ 250cc	251～ 400cc	401cc 以上	
						原動機付自転車		普通自動車								50cc 以下		51～ 125cc	126～ 250cc	251～ 400cc	401cc 以上	

(変更案)

- ①「取得時期」及び「初度登録年」を平成元年以降の取得車のみ対象に変更
- ②「ハイブリッド車・電気自動車」を「ハイブリッド車」及び「電気自動車」に分割
- ③「動力・排気量」を「種類」に変更
- ④「自動車」の記入欄の数を4台から3台に、「自動二輪車及び原動機付自転車」の記入欄の数を3台から2台にそれぞれ変更

(変更理由)

- ①平成元年以前の自動車及び自動二輪車の残存価格（減価償却後の価格）が0円となり、純資産の計算では必要がないため。
- ②ハイブリッド車及び電気自動車は各々の普及が進んでいること、並びに「公的統計の整備に関する基本的な計画」においてエネルギー消費の実態（電力、ガソリン等）と耐久財の保有状況の関係を世帯属性ごとに把握できるような統計を作成することが指摘されていることから、より詳細に状況を把握するため。
 - ハイブリッド自動車の保有台数 … 平成20年度：536,500台、平成21年度：983,800台、平成22年度：1,418,400台
 - 電気自動車の保有台数 … 平成20年度：389台、平成21年度：2,106台、平成22年度：9,409台

（出典：自動車WG報告資料（中央環境審議会地球環境部会））
- ③一般に使われている呼称に変更することで、世帯が選択しやすいようにするため。
- ④記入欄を減少させた場合であっても、多くの世帯は1枚の調査票で記入できるため。

なお、記入欄以上の台数を所有している場合は、複数枚の調査票に記入する。

 - 平成21年調査（二人以上の世帯）における都道府県別1世帯当たり所有台数 … 自動車：0.7～2.1台
自動二輪車：0.1～0.5台

IV 会員権

平成 26 年調査（案）													平成 21 年調査																																																																																																																																	
IV 会員権 ゴルフ、スポーツ・レジャークラブ、リゾートクラブ等の会員権で購入価額が5万円以上のものを所有している場合は、所有数及び金額を記入してください。 <table><thead><tr><th></th><th colspan="2">十</th><th colspan="2">一</th><th colspan="8"></th></tr><tr><th>(所有数)</th><th>●</th><th>●</th><th>●</th><th>●</th><th colspan="8"></th></tr><tr><th colspan="13">什 万 千 百 十 一</th></tr><tr><th>(購入価額)</th><th>●</th><th>●</th><th>●</th><th>●</th><th>●</th><th>●</th><th>●</th><th>●</th><th>●</th><th>●</th><th>●</th><th>万円</th></tr></thead></table>														十		一										(所有数)	●	●	●	●									什 万 千 百 十 一													(購入価額)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	万円	IV ゴルフ会員権等 ゴルフ会員権（時価）、ゴルフ会員権以外のスポーツ・レジャークラブ会員権（購入価額）及びリゾートクラブ会員権（購入価額）が5万円以上のものを所有している場合は、所有数及び金額を記入してください。 <table><thead><tr><th>品 名</th><th>所 有 数</th><th colspan="11">金 額 (複数所有している場合は、総額を記入してください。)</th></tr><tr><th colspan="13">何 千 百 十 一</th></tr></thead><tbody><tr><td>ゴルフ会員権</td><td>●</td><td>(時 価)</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>万円</td></tr><tr><td>ゴルフ会員権以外のスポーツ・レジャークラブ会員権</td><td>●</td><td>(購入価額)</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>万円</td></tr><tr><td>リゾートクラブ会員権</td><td>●</td><td>(購入価額)</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>●</td><td>万円</td></tr></tbody></table>													品 名	所 有 数	金 額 (複数所有している場合は、総額を記入してください。)											何 千 百 十 一													ゴルフ会員権	●	(時 価)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	万円	ゴルフ会員権以外のスポーツ・レジャークラブ会員権	●	(購入価額)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	万円	リゾートクラブ会員権	●	(購入価額)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	万円
	十		一																																																																																																																																											
(所有数)	●	●	●	●																																																																																																																																										
什 万 千 百 十 一																																																																																																																																														
(購入価額)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	万円																																																																																																																																		
品 名	所 有 数	金 額 (複数所有している場合は、総額を記入してください。)																																																																																																																																												
何 千 百 十 一																																																																																																																																														
ゴルフ会員権	●	(時 価)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	万円																																																																																																																																		
ゴルフ会員権以外のスポーツ・レジャークラブ会員権	●	(購入価額)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	万円																																																																																																																																		
リゾートクラブ会員権	●	(購入価額)	●	●	●	●	●	●	●	●	●	万円																																																																																																																																		
(変更案) ・「ゴルフ会員権」、「ゴルフ会員権以外のスポーツ・レジャークラブ会員権」及び「リゾートクラブ会員権」を統合 (変更理由) ・平成 21 年調査（総世帯）における会員権を有する世帯をみると、その世帯の割合は少なく、品名を分けて調査する必要性が低いため。																																																																																																																																														

【甲調査 年収・貯蓄等調査票】

Ⅱ 貯蓄現在高について

平成 26 年調査（案）	平成 21 年調査
Ⅱ 貯蓄現在高について あなたの世帯では、平成26年11月末日現在で貯蓄がいくらありますか。 ● 次の貯蓄の種類ごとに現在高を記入してください。 ● ここでいう貯蓄には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めます。 ● 勤労者財産形成貯蓄に加入している場合は、それぞれ該当する貯蓄の種類に含めて記入してください。 （単位：千円） （1）ゆうちょ銀行 定期預金・定期積金 ☐ あり → 万円 郵便貯金・簡易生命 定額・定期・積立貯金 ☐ なし 保険管理機構（旧日本郵政公社） 普通預金・その他の預貯金 ☐ あり → 万円 ☐ なし （2）銀行 定期預金・定期積金 ☐ あり → 万円 信用金庫・信用組合 ☐ なし （3）農業協同組合 普通・当座預金 その他の預貯金 ☐ あり → 万円 労働金庫 ☐ なし その他の金融機関 （4）生命保険 損害保険 簡易保険（保険商品・年金商品） ☐ あり → 万円 （加入してからの払込総額） ※掛け捨ての保険は含めません （5）貸付信託 金銭信託（額面） ☐ あり → 万円 ☐ なし （6）株式・株式投資信託（時価） ☐ あり → 万円 ☐ なし （7）債券（額面） 公社債投資信託（時価） ☐ あり → 万円 ☐ なし （8）その他（社内預金など） ☐ あり → 万円 （名称を具体的に記入してください） ☐ なし （9）合計 万円 （10）上記（8）のうち年金制度が組み込まれている貯蓄 ☐ あり → 万円 ☐ なし （11）上記（8）のうち外貨預金・外債・外国株式 ☐ あり → 万円 ☐ なし	2 貯蓄現在高について あなたの世帯では、平成21年11月末日現在で貯蓄がいくらありますか。 ● 次の貯蓄の種類ごとに現在高を記入してください。 ● ここでいう貯蓄には、家計用だけでなく個人営業のための分も含めます。 ● 勤労者財産形成貯蓄に加入している場合は、それぞれ該当する貯蓄の種類に含めて記入してください。 （単位：千円） （1）ゆうちょ銀行 定期預金・定期積金 ☐ あり → 万円 郵便貯金・簡易生命 定額・定期・積立貯金 ☐ なし 保険管理機構（旧日本郵政公社） 普通預金 その他の預貯金 ☐ あり → 万円 ☐ なし （2）銀行 定期預金・定期積金 ☐ あり → 万円 信用金庫・信用組合 ☐ なし （3）農業協同組合 普通・当座預金 その他の預貯金 ☐ あり → 万円 労働金庫 ☐ なし その他の金融機関 （4）生命保険 損害保険 簡易保険（保険商品・年金商品） ☐ あり → 万円 （加入してからの払込総額） ※掛け捨ての保険は含めません （5）貸付信託 金銭信託（額面） ☐ あり → 万円 ☐ なし （6）株式・株式投資信託（時価） ☐ あり → 万円 ☐ なし （7）債券（額面） 公社債投資信託（時価） ☐ あり → 万円 ☐ なし （8）その他（社内預金など） ☐ あり → 万円 （名称を具体的に記入してください） ☐ なし （9）合計 万円 （10）上記（8）のうち年金制度が組み込まれている貯蓄 ☐ あり → 万円 ☐ なし （11）上記（8）のうち外貨預金・外債 ☐ あり → 万円 ☐ なし

（変更案）

- ①貯蓄の「あり」及び「なし」についての調査項目を追加
- ②「外貨預金・外債」を「外貨預金・外債・外国株式」に変更
- ③貯蓄現在高の合計金額の記入欄を5桁から6桁に変更

（変更理由）

- ①貯蓄額が「0円」なのか、「記入漏れ」なのかを的確に調査するため。
- ②外国株式が含まれることを明確にするため。
- ③貯蓄現在高をより精緻に把握するため。